

3.2 日常を取り戻しながら

九州を中心とした、豪雨の被害にあわれた方々にここからお見舞い申し上げます。

今週から9月に入りました。横浜市で夏休みが8月いっぱいであったのは、もう遠いはるか昔のように感じられます。地域によってはまだ8月いっぱい夏休みというところもあるようです。年々残暑の厳しさが増している昨今、子どもたちも教職員もまだ暑さとの戦いが続きそうです。先日低学年の子に「暑いね、がんばってね。」と声をかけたところ、「校長先生もね。」と逆に励まされてしまいました。いやはやなんとも…です。

各階の廊下には夏休みの子どもたちの作品や自由研究の成果が展示され、夏休みムードも多少残っています。とはいえ、授業が再開して2週間目に突入です。朝の登校の様子も、授業中の顔つきも徐々に日常を取り戻していっています。学習面でも健康面でも充実した秋を向かえるため、一日一日を大切にしていってほしいところです。

昨日は「第62回小さな音楽会」も開かれ、オーストラリアの民族楽器「ディジュリドゥ」を坂口耕介様に演奏していただきました。オーストラリアではかなりポピュラーな楽器で、専門店もいくつもあるとのことでしたが、私も多くの子どもたちもはじめて聞くその音色と坂口様のお話に魅了されました。ある子は「宇宙の音がしたようだった」と私に感想を教えてくださいました。



小さな音楽会より